

アモス書 アモス

¹ テコアの牧者たちの一人であったアモスの言葉。彼が、ユダの王ウジヤの時代、イスラエルの王ヨアシュの子ヤロブアムの時代、地震の二年前に、イスラエルについて幻に見たものである。

² 彼は言った。

「主* はシオンからほえ、
エルサレムから声を上げられる。
羊飼いの牧草地は嘆き、
カルメルの頂は枯れる。」

³ 主はこう言われる。

「ダマスコの三つの背きのため、いや、四つの背きのために、
私はその罰を取り消さない。
彼らが鉄の脱穀そりでギルアデを踏みにじったからだ。」

⁴ 私はハザエルの家には火を送り、
それはベン・ハダドの宮殿を焼き尽くす。

⁵ 私はダマスコの門のかんぬきを折り、
アベンの谷から住民を、
エデンの家から王笏を握る者を断ち滅ぼす。
シリアの民はキルへ捕らえ移される」
と主は言われる。

⁶ 主はこう言われる。

「ガザの三つの背きのため、いや、四つの背きのために、

* **1:21:2** すべて大文字の「主」または「神」はヘブル語のיהוה（ヤハウェ）から来てい

- 私はその罰を取り消さない。
彼らが民をことごとく捕らえ移し、
エドムに引き渡したからだ。
- 7 私 は ガザの城壁に火を送り、
それはその宮殿を焼き尽くす。
- 8 私 は アシュドドから住民を、
アシュケロンから王笏を握る者を断ち滅ぼす。
私はエクロンに手向け、
ペリシテ人の残りの者は滅びる」
と主なる神[†]は言われる。
- 9 主はこう言われる。
「ツロの三つの背きのため、いや、四つの背きの
ために、
私はその罰を取り消さない。
彼らが民をことごとくエドムに引き渡し、
兄弟の契約を覚えていなかったからだ。
- 10 私 は ツロの城壁に火を送り、
それはその宮殿を焼き尽くす。」
- 11 主はこう言われる。
「エドムの三つの背きのため、いや、四つの背きの
ために、
私はその罰を取り消さない。
エドムが剣をもって兄弟を追い、
兄弟へのあわれみをことごとく捨て、
怒りを絶えず燃やし、
憤りをいつまでも抱き続けたからだ。
- 12 私 は テマンに火を送り、
それはボツラの宮殿を焼き尽くす。」
- 13 主はこう言われる。
「アンモン人の三つの背きのため、いや、四つ
の背きのために、
私はその罰を取り消さない。

[†] 1:8 1:8 「主」と訳された言葉は「アドナイ」である。

彼らが自分たちの領土を広げるために、
ギルアデの身ごもった女たちの腹を裂いたから
だ。

- 14 私にはラバの城壁に火をつけ、
それはその宮殿を焼き尽くす。
戦いの日の叫び声とともに、
つむじ風の日の嵐とともに。

- 15 彼らの王は、
その首長たちとともに捕らえ移される」
と主は言われる。

2

- 1 主はこう言われる。

「モアブの三つの背きのため、いや、四つの背きの
ために、

私はその罰を取り消さない。
彼がエドムの王の骨を焼いて石灰にしたから
だ。

- 2 私にはモアブに火を送り、
それはケリヨトの宮殿を焼き尽くす。
モアブは騒乱の中で、
叫び声と角笛の音の中で死ぬ。

- 3 私はその中から裁き人を断ち滅ぼし、
そのすべての首長を、裁き人とともに殺す」
と主は言われる。

- 4 主はこう言われる。

「ユダの三つの背きのため、いや、四つの背きのた
めに、

私はその罰を取り消さない。
彼らが主の律法を退け、
その定めを守らず、
父祖たちが従った偽りに、
彼らも惑わされたからだ。

- 5 私にはユダに火を送り、

それはエルサレムの宮殿を焼き尽くす。」

6 主はこう言われる。

「イスラエルの三つの背きのため、いや、四つ
の背きのために、

私はその罰を取り消さない。

彼らが義人を銀で売り、

貧しい者を一足の履物のために売ったからだ。

7 彼らは貧しい者の頭を地のちりに踏みつけ、
虐げられた者に正しい裁きを与えない。

父とその息子が同じ女のもとへ行き、

私の聖なる名を汚している。

8 彼らはどの祭壇のそばでも、
質に取った衣の上に横たわる。

自分たちの神* の家で、

罰金として取り立てたぶどう酒を飲む。

9 しかし、彼らの前からアモリ人を滅ぼしたのは
私である。

その背丈は杉の木のように高く、

樅の木のように強かった。

しかし私は、その上の実も、

下の根も滅ぼした。

10 また、私はあなたがたをエジプトの地か
ら導き上げ、

四十年の間、荒野を導いて、

アモリ人の地を所有させた。

11 私はあなたがたの息子たちの中から預言者を、
若者の中からナジル人を起こした。

イスラエルの民よ、

これは事実ではないか」と主は言われる。

12 「しかし、あなたがたはナジル人にぶど
う酒を飲ませ、

* 2:82:8 「神」と訳されたヘブル語は「אֱלֹהִים」（エロヒム）である。

- 預言者たちに『預言するな』と命じた。
- 13 見よ、[†]私はあなたがたをその場で押しつぶす。
穀物を満載した荷車が地を押しつぶすように。
- 14 足の速い者も逃げ場を失い、
強い者も自分の力を発揮できず、
勇士も自分の命を救えない。
- 15 弓を取る者も持ちこたえられず、
足の速い者も逃げられず、
馬に乗る者も自分の命を救えない。
- 16 勇士の中で最も心の強い者も、
その日には裸で逃げる」
と主は言われる。

3

- 1 イスラエルの民よ、主があなたがたに告げられたこの言葉を聞け。私がエジプトの地から導き上げた家族全体に向かって、主はこう言われる。
- 2 「地上のすべての家族の中で、
私が選んだのは、ただあなたがただけである。
それゆえ、あなたがたのすべての罪を罰する。」
- 3 二人の者は、
互いに申し合わせずに一緒に歩くだろうか。
- 4 獲物がないのに、
獅子は茂みの中でほえるだろうか。
何も捕らえていないのに、
若い獅子は巢穴から声を上げるだろうか。
- 5 わなが仕掛けられていないのに、
鳥が地上のわなに落ちるだろうか。
何も捕らえていないのに、
わなが地面から跳ね上がるだろうか。
- 6 町で角笛が警報を鳴らして、

[†] 2:13:13 「見よ」は、注意を促すヘブル語הִנֵּהに由来する間投詞である。

民が恐れないことがあるだろうか。
町に災いが起こって、
主がそれを行われなかったことがあるだろうか。

7 まことに、主なる神は、
ご自分の秘めた計画をしもべである預言者たち
に明かさずには、
何事もなさない。

8 獅子がほえた。
だれが恐れずにいられるだろうか。
主なる神が語られた。
だれが預言せずにいられるだろうか。

9 アシュドドの宮殿と、
エジプトの地の宮殿で告げ知らせよ。
こう言え。「サマリアの山々に集まり、
その中にある大きな騒乱と、
そのただ中にある虐げを見よ。」

10 「彼らは正しいことを行うすべを知らない」
と主は言われる。
「彼らは宮殿の中に暴虐と略奪品を蓄えている。」

11 それゆえ、主なる神はこう言われる。

「敵がこの地を襲い、
あなたの城塞を打ち崩し、
あなたの宮殿を略奪する。」

12 主はこう言われる。
「羊飼いが獅子の口から二本の脚、
あるいは耳の一片を救い出すように、
サマリアで長椅子の隅や、
絹張りの寝台に座るイスラエルの民も、
そのように救い出される。」

13 「聞け。そしてヤコブの家に対して証言せよ」
と主なる神、万軍の神は言われる。

- 14 「私がイスラエルの背きを罰する日に、
ベテルの祭壇をも罰する。
祭壇の角は切り落とされ、
地に落ちる。
15 私は冬の家を夏の家もろとも打つ。
象牙の家々は滅び、
大きな家々も終わりを迎える」
と主は言われる。

4

- 1 サマリヤの山にいるバシヤンの雌牛たちよ、この言葉を聞け。あなたがたは弱い者を虐げ、貧しい者を踏みにじり、自分の夫たちに「飲み物を持って来なさい」と言う。
2 主なる神はご自分の聖さにかけて誓われた。
「見よ、あなたがたにその日が来る。
人々はあなたがたを鉤で引いて行き、
最後の者まで釣り針で引いて行く。
3 あなたがたは城壁の裂け目から、
それぞれ真っすぐ前へ出て行き、
ハルモンへ投げ捨てられる」
と主は言われる。
4 「ベテルへ行つて罪を犯せ。
ギルガルへ行つて、さらに罪を重ねよ。
毎朝いけにえを、
三日ごとに十分の一を携えて来い。
5 パン種を入れたものを感謝のいけにえとして
ささげ、
自発のささげ物を宣言し、言いふらせ。
イスラエルの民よ、これこそあなたがたの好むことだ」
と主なる神は言われる。
6 「私はあなたがたのどの町でも歯をきれいなままにし、

すべての場所でパンを欠乏させた。
それでも、あなたがたは私のもとに帰らなかった」

と主は言われる。

- 7 「また、収穫までなお三か月ある時に、
私はあなたがたから雨を差し止めた。
ある町には雨を降らせ、
別の町には雨を降らせなかった。

ある畑には雨が降り、
雨の降らなかった畑は枯れた。

- 8 二つ、三つの町が水を飲むために、
一つの町へよろめきながら行ったが、
満たされなかった。
それでも、あなたがたは私のもとに帰らなかった」

と主は言われる。

- 9 「私は立ち枯れと白かびで、
あなたがたの園とぶどう畑を幾度も打った。
群がるいなごは、いちじくの木とオリーブ
の木を食い尽くした。
それでも、あなたがたは私のもとに帰らなかった」

と主は言われる。

- 10 「私はエジプトにしたように、
あなたがたの間に疫病を送った。
あなたがたの若者を剣で殺し、
馬を奪い去った。

あなたがたの陣営の悪臭を、
あなたがたの鼻に立ち上らせた。
それでも、あなたがたは私のもとに帰らなかった」

と主は言われる。

- 11 「神がソドムとゴモラを覆された時のように、
私はあなたがたの一部を覆した。

あなたがたは火の中から取り出された燃えさし
のようであった。

それでも、あなたがたは私のもとに帰らなかった」

と主は言われる。

12 「それゆえ、イスラエルよ、私はあなたにこうす
る。

だから、イスラエルよ、
あなたの神に会う備えをせよ。

13 見よ、山々を形造り、風を創造し、
人にご自分の思いを告げ、
朝を暗闇に変え、
地の高き所を踏み歩かれる方。
その名は主、万軍の神である。」

5

1 イスラエルの家よ、私があなたがたのため
に歌うこの哀歌を聞け。

2 「おとめイスラエルは倒れた。
もう起き上がることはない。

自分の地に投げ倒され、
彼女を起こす者は一人もない。」

3 主なる神はこう言われる。

「千人を出陣させた町には百人しか残らず、
百人を出陣させた町には十人しか残らない。
イスラエルの家はこのようになる。」

4 主はイスラエルの家にこう言われる。

「私を求めて生きよ。

5 ベテルを求めるな。
ギルガルに入るな。
ベエル・シェバへ渡って行くな。

ギルガルは必ず捕囚となり、
ベテルは無に帰す。

6 主を求めて生きよ。

- そうでなければ、主は火のようにヨセフ
の家に燃え広がり、
これを焼き尽くす。
ベテルには、その火を消す者がいない。
- 7 公正を苦よもぎに変え、
義を地に投げ捨てる者たちよ。
- 8 すばるとオリオン座を造り、
死の陰を朝に変え、
昼を夜のように暗くする方を求めよ。
海の水を呼び集め、
それを地の表に注がれる方。
その名は主。
- 9 強い者に突然の滅びをもたらし、
要塞をも打ち壊す方。
- 10 彼らは門で人を戒める者を憎み、
誠実に語る者を忌み嫌う。
- 11 あなたがたは貧しい者を踏みつけ、
その者から小麦を税として取り立てている。
それゆえ、切り石で家を建てても、
そこに住むことはない。
美しいぶどう畑を植えても、
そのぶどう酒を飲むことはない。
- 12 私は、あなたがたの背きがどれほど多く、
罪がどれほど重いかを知っている。
あなたがたは義人を苦しみ、
賄賂を受け取り、
門で貧しい者の訴えを退けている。
- 13 それゆえ、思慮ある者はこの時、沈黙する。
悪しき時だ。
- 14 善を求めよ。悪を求めるな。
そうすれば、あなたがたは生きる。
あなたがたが言うとおりに、
万軍の神、主があなたがたとともにおられる。

- 15 悪を憎み、善を愛し、
門で公正を確立せよ。
そうすれば、万軍の神、主は、
ヨセフの残りの者をあわれまれるかもしれない。」
- 16 それゆえ、万軍の神、主なる神はこう言われる。
「すべての広場で嘆きの声が上がり、
すべての通りで人々は『ああ、ああ』と言う。
彼らは農夫を呼んで嘆かせ、
嘆き歌に熟練した者たちを呼んで泣き叫ばせる。」
- 17 すべてのぶどう畑で嘆きの声が上がる。
私があなたがたのただ中を通り過ぎる」
と主は言われる。
- 18 「主の日を待ち望む者たちに災いあれ。
なぜあなたがたは主の日を待ち望むのか。
それは闇であって、
光ではない。
- 19 人が獅子から逃げたかと思うと熊に出会い、
家に入って壁に手をつくると、
蛇にかまれるようなものだ。
- 20 主の日は闇であって、光ではないのではないか。
暗黒であって、輝きは少しもないのではないか。
- 21 私はあなたがたの祭りを憎み、忌み嫌う。
あなたがたの厳粛な集会には耐えられない。
- 22 たとえあなたがたが全焼のささげ物と穀物のささ
げ物を私に献げても、
私はそれらを受け入れない。
肥えた家畜の交わりのいけにえにも、
目を留めない。
- 23 あなたがたの歌の騒がしい音を、
私から遠ざけよ。

あなたがたの豎琴の調べを、

私は聞かない。

24 しかし、公正を川のように、
義を力強く流れる大河のように流れさせよ。」

25 「イスラエルの家よ、あなたがたは荒野で四十
年の間、私にいけにえとささげ物を献げたのか。

26 あなたがたは、自分たちの王の天幕と、偶
像を載せる台座と、自分たちのために造つ
た神の星を担いだ。

27 それゆえ、私はあなたがたをダマスコのかなた
へ捕らえ移す」

と主は言われる。その名は万軍の神、主である。

6

1 シオンで安逸に暮らす者たちに災いあれ。

サマリアの山で安心しきっている者たちにも。
諸国の第一とされる国の名高い者たち、
イスラエルの家が頼って行く者たちよ。

2 カルネへ行行って見よ。

そこから大ハマトへ行け。

さらにペリシテ人のガトへ下れ。

それらは、あなたがたの王国より優れているか。

その領土は、あなたがたの領土より広いか。

3 災いの日を遠ざけながら、

暴虐の座を引き寄せる者たちに災いあれ。

4 彼らは象牙の寝台に横たわり、

長椅子の上で手足を伸ばし、

羊の群れから子羊を、

牛舎の中から子牛を取って食べる。

5 豎琴の弦をかき鳴らし、

ダビデのように自分たちのために楽

器を考え出す。

6 鉢からぶどう酒を飲み、

最上の香油を身に塗る。

しかし、ヨセフの破滅を痛まない。

7 それゆえ今、彼らは捕囚となる者たちの先頭
に立って行く。

寝そべって騒ぐ宴は終わる。

8 「主なる神はご自身にかけて誓われた」
と万軍の神、主は言われる。

「私はヤコブの誇りを忌み嫌い、
その要塞を憎む。

それゆえ、町とその中のすべてのもの
を引き渡す。

9 一軒の家に十人が残っていても、
彼らは死ぬ。」

10 人の親族、すなわち遺体を焼く者が、家から遺
体を運び出す。彼が家の奥にいる者に、「ま
だ誰か一緒にいるか」と尋ね、その者が「いな
い」と答えると、彼は言う。「黙れ。主の御
名を口にしてはならない。」

11 見よ、主が命じられると、
大きな家は粉々に砕かれ、
小さな家も砕け散る。

12 馬が岩山を駆けるだろうか。
そこで牛を使って耕すだろうか。

しかし、あなたがたは公正を毒に変え、
義の実を苦味に変えた。

13 あなたがたは何にもならないものを喜び、
「われわれは自分たちの力で角を得たではな
いか」と言う。

14 「見よ、イスラエルの家よ、
私はあなたがたに立ち向かう一つの国を起こ
す」
と万軍の神、主は言われる。

「彼らはハマトの入口からアラバの谷川まで、
あなたがたを苦しめる。」

7

¹主なる神は私にこのように示された。見よ、二番草が伸び始めたころ、主はいなごを造られた。それは王の刈り取りの後に生える二番草であった。

²いなごが地の草を食べ尽くした時、私は言った。「主なる神よ、どうかお赦してください。ヤコブはどうして立ち得るでしょう。彼は小さいのです。」

³主はこのことについて思い直された。「それは起こらない」と主は言われた。

⁴主なる神は私にこのように示された。見よ、主なる神は火を呼び寄せ、裁きを行おうとされた。火は大いなる淵を干上がらせ、地をも焼き尽くそうとした。

⁵そこで私は言った。「主なる神よ、どうかおやめください。ヤコブはどうして立ち得るでしょう。彼は小さいのです。」

⁶主はこのことについて思い直された。「これも起こらない」と主なる神は言われた。

⁷主は私にこのように示された。見よ、主は下げ振りで築かれた城壁のそばに立ち、御手に下げ振りを持っておられた。

⁸主は私に言われた。「アモスよ、何が見えるか。」

私は答えた。「下げ振りです。」

すると主は言われた。「見よ、私は私の民イスラエルのただ中に下げ振りを置く。私はもう二度と彼らを見過ぎさない。

⁹イサクの高き所は荒れ果て、イスラエルの聖所は廃墟となる。私は剣をもってヤロブアムの家に立ち向かう。」

10 その時、ベテルの祭司アマツヤはイスラエルの王ヤロブアムに使いを送り、こう言った。「アモスがイスラエルの家のただ中で、あなたに対して陰謀を企てています。この地は彼の語るすべての言葉に耐えられません。」

11 アモスは、『ヤロブアムは剣で死に、イスラエルは必ずその地から捕らえ移される』と言っているからです。」

12 アマツヤはまたアモスに言った。「先見者よ、行け。ユダの地へ逃げ、そこでパンを食べ、そこで預言せよ。」

13 しかし、ベテルではもう二度と預言するな。ここは王の聖所であり、王宮だからだ。」

14 するとアモスはアマツヤに答えた。「私は預言者でも、預言者の弟子でもなかった。私は家畜を飼う者で、いちじく桑を栽培していた。」

15 しかし主は、羊の群れを追っていた私を召し出し、『行って、私の民イスラエルに預言せよ』と言われた。

16 だから今、主の言葉を聞け。あなたは、『イスラエルに逆らって預言するな。イサクの家に対して語るな』と言っている。

17 それゆえ主はこう言われる。『あなたの妻は町で娼婦となり、息子と娘は剣に倒れる。あなたの土地は測り縄で分けられ、あなた自身は汚れた地で死ぬ。イスラエルは必ずその地から捕らえ移される。』」

8

1 主なる神は私にこのように示された。見よ、夏の果物を入れた籠があった。

2 主は言われた。「アモスよ、何が見えるか。」私は答えた。「夏の果物を入れた籠です。」

- すると主は私に言われた。
「私の民イスラエルに終わりが来た。
私はもう二度と彼らを見過ぎさない。
3 その日、神殿の歌は嘆きの声に変わる」
と主なる神は言われる。
「死体が多くなる。
至る所に、沈黙のうちに投げ捨てられる。
4 貧しい者をのみ尽くそうとし、
この地の乏しい者を絶やそうとする者たち
よ、これを聞け。
5 あなたがたは言う。
『新月祭はいつ終わるのか。
そうすれば穀物を売れる。
安息日はいつ終わるのか。
そうすれば小麦を売りに出せる。
エパ*を小さくし、シェケル†を大きくし、
偽りの秤を使って欺こう。
6 銀で貧しい者を買ひ、
一足の履物で乏しい者を買おう。
小麦に混じったくずまで売ろう。』」
7 主はヤコブの誇りにかけて誓われた。
「私は彼らの行いを決して忘れない。
8 このために地は震えないだろうか。
そこに住む者は皆、嘆かないだろうか。
地全体はナイル川のように盛り上がり、
エジプトの川のように揺れ動き、また沈む。
9 その日には」
と主なる神は言われる。
「私は真昼に太陽を沈ませ、
明るい昼に地を暗くする。

* 8:5 8:5 —エパは約22リットル、または約3分の2ブッシェルである。

† 8:5 8:5 —シェケルは約10グラム、あるいは約0.35オンスである。

- 10 あなたがたの祭りを喪に、
すべての歌を嘆き歌に変える。
すべての人の腰に粗布をまとわせ、
すべての頭をそり上げさせる。
その悲しみをひとり子を失った時の悲しみのように
し、
その終わりを苦い日のようにする。」
- 11 「見よ、その日々が来る」
と主なる神は言われる。
「私はこの地に飢饉を送る。
それはパンの飢饉ではなく、
水への渇きでもなく、
主の言葉を聞くことの飢饉である。」
- 12 人々は海から海へさまよい、
北から東へと行き巡る。
主の言葉を求めて走り回るが、
見つけることはできない。
- 13 その日、美しいおとめたちも、
若者たちも、渇きのために気を失う。
- 14 サマリアの罪にかけて誓い、
『ダンの神は生きている』と言い、
また『ベエル・シェバへの道は生きている』
と言う者たちは、
倒れて、二度と起き上がることがない。」

9

- 1 私は主が祭壇のそばに立っておられるの
を見た。主は言われた。「柱頭を打って敷
居を揺り動かし、柱をすべての者の頭
上に打ち砕け。残った者を私は剣で殺す。彼らのう
ち、逃げられる者は一人もいない。逃れられ
る者も一人もいない。」

2 たとえよみ* まで掘り下つても、私の手はそこから彼らを捕らえる。たとえ天に上つても、私はそこから彼らを引き下ろす。

3 たとえカルメルの頂に身を隠しても、私はそこを捜して彼らを捕らえる。たとえ私の目を逃れて海の底に隠れても、私は蛇に命じて彼らをかませる。

4 たとえ敵に捕らえられて連れ去られても、私はそこで剣に命じて彼らを殺させる。私は彼らに目を向ける。災いを下すためであり、幸いを与えるためではない。」

5 主なる万軍の神† が地に触れると、地は溶け、そこに住む者は皆、嘆く。地全体はナイル川のように盛り上がり、エジプトの川のようにまた沈む。

6 主は天に高殿を築き、地の上にその天蓋を据えられる。海の水を呼び集め、地の表に注がれる。その名は主。

7 「イスラエルの民よ、あなたがたは私にとってクシュ人と同じではないか」と主は言われる。

「私はイスラエルをエジプトの地から、ペリシテ人をカフトルから、シリア人をキルから導き出したではないか。

8 見よ、主なる神の目は罪深い王国に向けられている。私はそれを地の表から滅ぼす。ただし、ヤコブの家を完全には滅ぼさない」と主は言われる。

9 「見よ、私は命じる。ふるいで穀物をふるうように、イスラエルの家をすべての国々の間でふるう。しかし、一粒も地に落ちることはない。

10 『災いはわれわれに追いつかず、われわれに臨むこともない』と言う、私の民の罪人たち

* 9:2 9:2 よみ（シェオル）は死者の場所である。 † 9:5 9:5

すべて大文字の「主」または「神」は、神の固有名であるヘブル語יהוה（通常「ヤ

は皆、剣で死ぬ。

11 その日、私は倒れているダビデの幕屋を起こし、その破れをふさぐ。その廃墟を起こし、昔の日々のように建て直す。

12 それは、彼らがエドムの残りの者と、私の名で呼ばれるすべての国々を所有するためである」と、これを行われる主は言われる。

13 「見よ、その日々が来る」

と主は言われる。

「その時、耕す者が刈り取る者に追いつき、ぶどうを踏む者が種をまく者に追いつく。

山々から甘いぶどう酒が滴り、すべての丘から流れ出す。

14 私は私の民イスラエルを捕囚から帰らせる。彼らは荒れ果てた町々を建て直し、そこに住む。

ぶどう畑を植え、そのぶどう酒を飲む。

また園を造り、その実を食べる。

15 私は彼らをその地に植える。彼らは、私が与えた地から、二度と引き抜かれることはない」とあなたの神、主は言われる。

フリーダム・バイブル
**The Holy Bible in the Japanese Language, Freedom
Bible translation**

Public Domain

Language: 日本語 (Japanese)

この聖書翻訳には著作権が設定されていません。この聖書翻訳の公式な配布元は eBible.org です。これは翻訳の草案です。この聖書翻訳をより良いものにするため、改善のご提案を ebible.org+jpnm@gmail.com までお寄せください。

2026-07-24

PDF generated using Haiola and XeLaTeX on 29 Jul 2026 from source files dated 24 Jul 2026

8daadcbf-1b7a-51a2-98ce-7e95a9e95424